

お米で元気に！来て、見て、知って！ ～お米・米粉の魅力～



米粉の用途別基準

お米は日本人の主食ですが、その消費量は減少が続き、平成30(2018)年度では、1人当たりの年間消費量が53.8kgとピーク時の昭和37(1962)年度(118.3kg)の半以下となっています。

このように主食用米の消費が年々減少する中で、お米の大切さや朝ごはんの健康面での効用を再認識していただくとともに、新たな用途として、グルテンを含まない特性をもつ「米粉」について、米粉製品の展示及びノングルテン米粉製品や菓子・料理、パン、麺用などの用途別基準に分類された米粉の表示制度等を紹介します。

開催期間

令和元年12月23日(月)～令和2年1月17日(金)
8時30分～17時15分(土・日曜日及び祝日、年末年始は除く。最終日は13時まで)

開催場所

中国四国農政局『消費者の部屋』
岡山市北区下石井1-4-1(岡山第2合同庁舎1階)
ご来場の際は、庁舎北側玄関入口から入館してください。

展示内容

- パネル展示
 - ・ごはん(米)は私たちの主要なエネルギー源
 - ・朝ごはんの大切さについて
 - ・米粉の用途別基準やノングルテン米粉製品の表示制度 など
- スーパー等で販売されている**米粉製品**の展示
- 家庭でも簡単にできる米粉料理の**レシピ集**を配布

お問合せ先

中国四国農政局 電話 086-224-4511(代表)

米・米粉関係:生産部生産振興課

担当:下崎、西田(内線2397、2448)

消費者の部屋関係:消費・安全部消費生活課

電話 086-224-9428(直通)

担当:後藤田、大野(内線2314、2363)

